

平成 20 年 3 月 18 日

羅臼岳登山における携帯トイレ利用の普及促進について

1. 経緯：羅臼岳におけるし尿対策のため、登山者の携帯トイレ利用を促進する取り組みを平成 20 年度から進める。
2. 関係機関：斜里町、羅臼町、北海道、北海道森林管理局、環境省（釧路自然環境事務所）
3. 具体的な取組
 - ①販売場所（岩尾別地区宿泊施設、木下小屋、知床自然センター、羅臼ビジターセンター、羅臼キャンプ場、国設知床野営場）
 - ②回収、収集、処理費用（斜里町、羅臼町）
 - ・斜里町：内容の分別を前提とし、事業系一般ごみとして収集処理する（木下小屋トイレ横、岩尾別バイオトイレ横回収ボックスで回収、それぞれの施設に回収場所の管理を委託）。回収場所でチップを入れてもらうようにするが、当面の回収費用は町が負担する。
 - ・羅臼町：有料ごみ袋に入れてもらいキャンプ場で回収を実施する。
 - ③携帯トイレブース
 - ・携帯トイレブースや固定式トイレの設置、維持管理等の課題を踏まえつつ、引き続き関係機関において検討する。
 - ④普及啓発（北海道、斜里町、羅臼町、北海道森林管理局、環境省）
 - ・防水パンフレット（携帯型）
 - ・グリーンサポートスタッフ等による普及活動
 - ・ポスター
 - ・看板の設置：登山口に掲示
 - ・ホームページ
 - ・山岳雑誌やガイドブック等への情報提供
 - ⑤利用状況の把握（環境省、林野庁、北海道、羅臼町、斜里町）
 - ・本取り組みを推進するため、携帯トイレの利用状況のモニタリングやアンケートにより、利用者の意識の把握に努めるとともに、課題の整理と対応策を検討する。
 - ⑥時期
 - ・7 月～10 月（山開きは 7/6）

参考資料

※写真提供：山のトイレを考える会



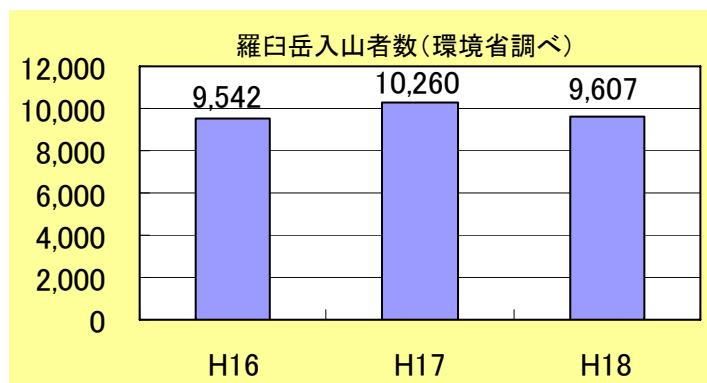
利尻山（携帯トイレブース）

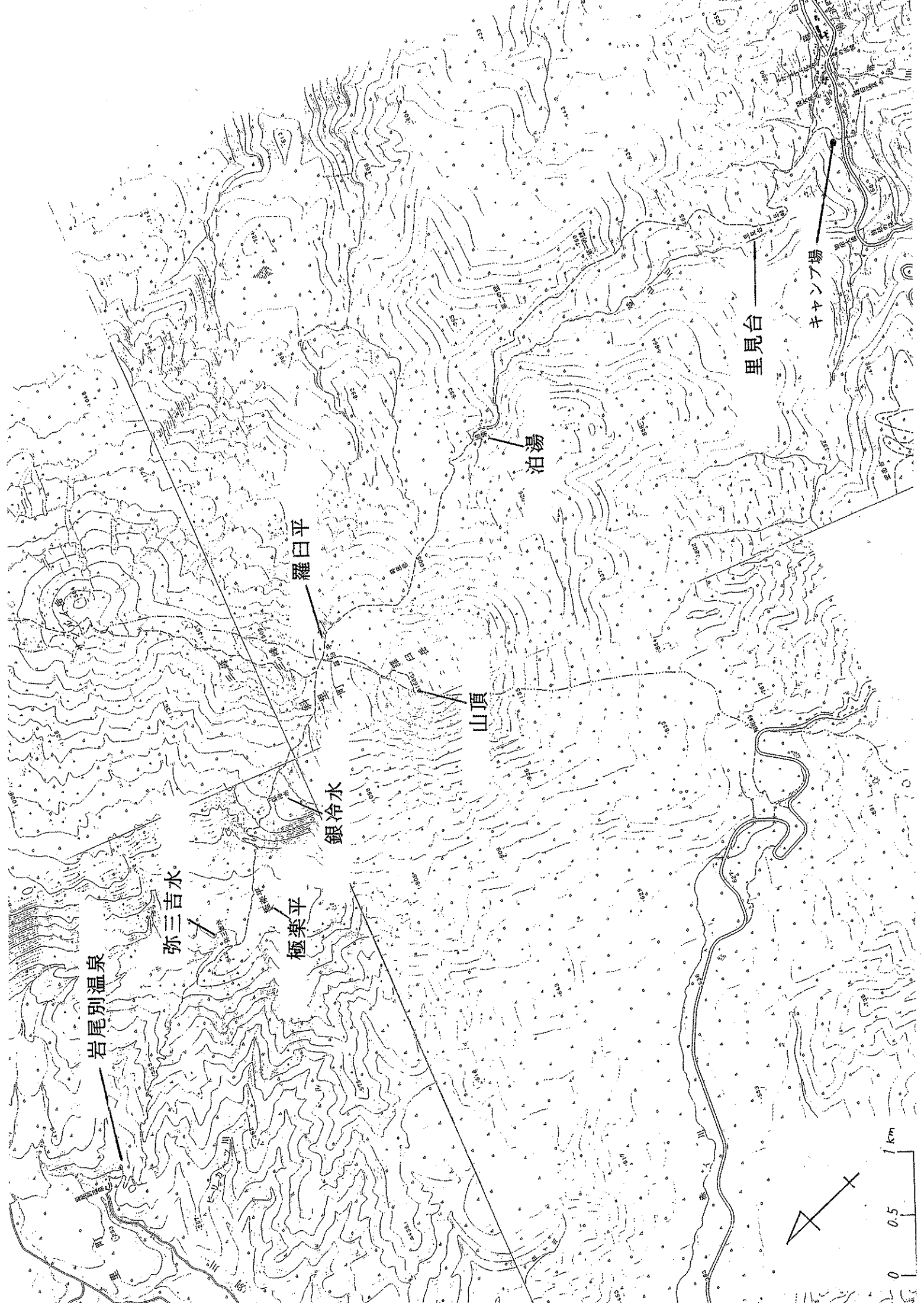


携帯トイレブースの中



利尻山登山口の回収ボックス（右）と未使用携帯トイレ回収ボックス（左）





岩尾別温泉

弥三吉水

極楽平

銀冷水

山頂

泊湯

羅臼平

里見台

キャンプ場

